

生活基盤施設耐震化等事業 事後評価書

令和3年12月22日

計画の名称	宮城県における水道事業基盤の強化推進及び水道施設の強靱化推進		
計画の期間	平成27年度 ～ 令和元年度 (5年間)	交付対象	仙台市, 塩竈市, 白石市, 多賀城市, 登米市, 栗原市, 大崎市, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 川崎町, 丸森町, 亶理町, 山元町, 大和町, 大郷町, 涌谷町, 美里町, 宮城県企業局
計画の目標			
仙台市	<p>仙台市水道局管内において、水道用水供給事業からの受水のみを配水している区域を2系統化するもの。</p> <p>仙台市水道局管内において、重要給水施設である医療施設までの配水管を耐震化することにより、強靱な送配水施設を整備するもの。</p> <p>仙台市水道局が保有する茂庭浄水場場内配水池において、レベル2地震動に対する耐震性能が不足していると診断された配水池の耐震補強工事を実施することで、強靱な配水施設を整備するもの。</p> <p>仙台市水道局が保有する配水施設において、レベル2地震動に対する耐震性能が不足していると診断された配水池の耐震補強工事を実施することで、強靱な配水施設を整備するもの。</p> <p>仙台市水道局が保有する配水施設において、レベル2地震動に対する耐震性能が不足していると診断された濃縮槽・汚泥貯留槽及びびろ過池・浄水井・ポンプ井の耐震補強工事を実施することで、強靱な配水施設を整備するもの。</p>		
塩竈市	給水区域内における事業基盤の強化を図るとともに、老朽化管路の更新により災害に強いまちづくりを図る。		
白石市	水道施設の更新及び耐震化を行い、水道ビジョンで掲げている強靱化及び安定供給を図る。		
多賀城市	<p>多賀城市管内における事業基盤の強化を図るとともに、老朽化管路の更新により災害に強いまちづくりを図る。</p> <p>多賀城市管内において、災害等緊急時における給水拠点を確保するため、重要給水施設配水管に位置する配水管及び減圧弁の整備により災害に強いまちづくりを図る。</p>		
登米市	水道施設の耐震化により、災害に強い水道を構築し安定供給を図る。		
栗原市	<p>老朽化した石綿管を更新し、漏水事故の防止、水道水の安定供給を図るとともに、有収率の向上と維持経費の軽減を図る。</p> <p>4簡易水道を水道事業統合し、既設浄水施設を改修、配水管等の整備を行い水道水の安定供給を図る。</p> <p>栗原市管内における事業基盤の強化を図るとともに、老朽化管路の更新により災害に強いまちづくりを図る。</p>		
大崎市	<p>4簡易水道の水道事業統合による事業基盤の強化を図るとともに、浄水施設の整備や統廃合・老朽管の更新により災害に強い町づくりを図る。</p> <p>大崎市における基幹管路及び基幹構造物の耐震化及び強靱化の推進を図るもの。</p>		
七ヶ宿町	給水区域内における事業基盤の強化を図るとともに、老朽化設備の更新により、強靱な浄水施設を整備する。		
大河原町	金ヶ瀬揚水場を新たに建設し耐震化することにより、地震等の災害時においても自己水源の水量を確保し、主要な病院や施設及び町内各応急給水所への円滑な給水など、災害に強いまちづくりを図る。		
村田町	<p>上水事業等の建設改良費及び維持管理費が、人口減少による収入減や施設老朽化による修繕費に負担増する傾向である。住民サービスを維持するためには、コンセッション等民間活力を取り入れた経営健全化が必要である。また、事業規模を勘案して公共事業（下水道事業、農業集落排水事業、工業用水事業）を対象としてスケールメリットの向上を図る調査が求められる。</p>		
川崎町	経年劣化した石綿セメント管を耐震管に更新することで、漏水等を未然に防止し、安定供給を図るとともに、災害に強いまちづくりを構築する。		
丸森町	緊急時における、各配水池間での水道水の相互融通による安定した給水の確保により、災害等に強いまちづくりを図る。		
亶理町	<p>避難施設までの基幹管路の耐震化を図り、災害時でも安定した水の供給を行うことで円滑な支援体制を構築する。</p> <p>重要給水施設へ自己水源を含む配水池系の連絡管を整備し、災害時でも安定した水の供給を行うことで円滑な支援体制を構築する。</p>		
山元町	東日本大震災の経験を経たことにより、水道施設の耐震化事業が、震災時においても断水等の影響を最小限に食い止め、容易な復旧を可能にすることを基本として、貯水・取水・浄水施設、導水管・送水管・配水支管及び配水池などの基幹施設を計画的に整備を行うもの。		
大和町	基幹配水池の耐震化により災害につよまちづくりを図る。		
大郷町	布設後40年以上経過した基幹管路について更新し、安定した水道水の供給を図るもの。		
涌谷町	<p>鋳鉄管を耐震管へ更新することにより、安全な水道水の安定供給を図る。</p> <p>重要給水施設管路の耐震適合率向上を図る。</p>		
美里町	美里町管内における災害等緊急時の給水拠点の確保		
宮城県企業局	広域水道事業において「宮城県企業局新水道ビジョン」で掲げている施策目標の一つである強靱な水道の確保を目指すため、管路更新及び基幹土木施設の耐震化並びに官民連携基盤強化の推進を行うもの。		
計画の成果目標（定量的指標）			
仙台市	<p>水道用水供給事業からの受水区域の2系統化率 (H27年度当初：77.7%⇒H31年度末：77.7%)</p> <p>重要給水施設配水管の耐震化箇所数 (H27年度当初：21箇所⇒H31年度末：34箇所)</p> <p>茂庭浄水場配水池の耐震化率 (H27年度当初：0%⇒H31年度末：100%)</p> <p>配水施設の耐震化率 (H28年度当初：24%⇒H31年度末：50%)</p> <p>茂庭浄水場濃縮槽及び汚泥貯留槽の耐震化率 (H31年度当初：0%⇒H31年度末：0%)</p> <p>茂庭浄水場ろ過池・浄水井及びポンプ井の耐震化率 (H31年度当初：0%⇒H31年度末：0%)</p>		
塩竈市	<p>管内における管路の経年化率の減少 (H27年度当初：26.39% → H31年度末：34.90%)</p> <p>管内における管路の耐震適合率の向上 (H27年度当初：26.33% → H31年度末：29.20%)</p>		
白石市	<p>白石市管内における管路の経年変化率の減少 (H29年度末：60.9% → H31年度末：60.6%)</p> <p>白石市管内における管路の耐震適合率の向上 (H29年度末：3.7% → H31年度末：4.0%)</p>		
多賀城市	<p>多賀城市管内における管路の経年化率の減少 (H27年度末：5.90% → H31年度末：10.00%)</p> <p>多賀城市管内における管路の耐震適合率の向上 (H27年度末：29.20% → H31年度末：33.50%)</p> <p>重要給水管路(森郷～総合病院まで)の耐震化率 (H27年度末：3.2% → H31年度末：3.6%)</p>		
登米市	<p>登米市管内におけるポンプ所耐震施設率の向上 (H27年度当初：59.8% → H31年度末：74.8%)</p> <p>登米市管内における配水池耐震施設率の向上 (H27年度当初：77.9% → H31年度末：80.9%)</p> <p>登米市管内における管路の耐震化率の向上 (H27年度当初：6.7% → H31年度末：9.5%)</p> <p>登米市管内における管路の経年化率の減少 (H27年度当初：29.3% → H31年度末：29.8%)</p>		
栗原市	<p>管内における石綿セメント管の更新 (H27年度末：83.64% → H28年度末：100%)</p> <p>簡易水道事業の統合 (H27年度末：84.83% → H28年度末：100%)</p> <p>栗原市における管路の経年化率の減少 (H27年度当初：19.32% → H31年度末：19.14%)</p> <p>栗原市における管路の耐震適合率の向上 (H27年度当初：2.77% → H31年度末：2.94%)</p>		
大崎市	<p>管内4簡易水道の浄水設備導入率の向上 (平成27年度末：66.7% → 平成28年度末：100%)</p> <p>管内4簡易水道の経年化率の減少 (平成27年度末：35.4% → 平成28年度末：26.7%)</p> <p>大崎市三本木地域における配水本管の耐震適合率の向上 (平成29年度末：0.5% → 平成31年度末：7.0%)</p> <p>大崎市における基幹水道施設の耐震適合率の向上 (平成27年度末：61.5% → 平成31年度末71.7%)</p>		
七ヶ宿町	<p>関地区における浄水場配水池不足容量の解消 (H27年度当初 0% → H31年度末 100%)</p> <p>横川地区における経年劣化率の減少 (H27年度当初 0% → H31年度末 100%)</p> <p>横川地区におけるろ過設備の設置 (H27年度当初 0% → H31年度末 100%)</p>		
大河原町	大河原町自己水（伏流水）の安定供給 (1日最大取水量 2,240m ³)		
村田町	公共事業の資産調査ジューデリジェンス (H28末：0%⇒H29年度末：100%)		
川崎町	川崎町（青根第二地区）における石綿セメント管（ACP）の残延長の全部を耐震管に更新する（平成28年度当初：9.8km⇒平成31年度：3.3km）		
丸森町	「淵ノ上配水池」と「館矢間配水池」間の緊急時連絡管布設延長 (H27年度当初：60% → H28年度末：100%)		
亶理町	<p>管内における避難所等重要施設への給水の確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震適合率 平成27年度：32.40% → 平成30年度：46.00%）</p> <p>亶理町館内における重要防災拠点施設への給水の確実性の向上（重要給水施設に供給する基幹管路の耐震化率 H27年度19.67% → H31年度23.22%）</p>		
山元町	山元町の配水池、浄水場の耐震化を図る (H27年度：4施設/10施設, H30年度：8施設/10施設)		
大和町	<p>大和町内にある、基幹配水池の緊急遮断弁の設置 (設置率：H27年度当初 25% ⇒ H27年度末 100%)</p> <p>大和町内における、基幹配水池の耐震化率 (レベル2相当 現状 50% ⇒ 平成30年 100%)</p>		
大郷町	<p>大郷町管内における管路の法定耐用年数を越えた経年化率の減少 (H27年度当初：4.5% ⇒H31年度末：4.5%)</p> <p>大郷町管内における管路の耐震適合率の向上 (H27年度当初：1.6% ⇒H31年度末：1.6%)</p>		
涌谷町	<p>涌谷町本町地区における水道管路の耐震化及び経年劣化による赤水発生の解消 (配水管路に係る普通鋳鉄管の延長 H27当初：718m → H29年度：0m)</p> <p>涌谷町給水区域内における重要施設への給水の確実性向上 (重要施設に接続する管路の耐震適合率 H30年度：67.80% → H31年度末：73.17%)</p>		
美里町	美里町管内における配水池の給水拠点の確保 (平成30年度末：10%⇒平成31年度末：55%)		
宮城県企業局	<p>大崎広域水道管内における送水管路の耐震化の工事 (平成27年度当初：64% → 平成31年度末：68.7%)</p> <p>仙南・仙塩広域水道管内における水道施設の耐震化率の向上 (平成27年度当初：0% → 平成31年度末：45%)</p> <p>大崎広域水道及び仙南・仙塩広域水道の官民連携基盤強化の推進 (平成30年度当初：- % → 平成31年度末：- %)</p>		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
仙台市（緊急時用連絡管）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
2系統化率 [%] : 2系統化が完了した区域の給水量/水道用水供給事業から単独で給水している区域の給水量	77.70%	77.70%	77.70%	
仙台市（重要給水施設配水管）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
重要給水施設配水管の耐震化箇所数 [箇所] : 耐震化が完了した重要給水施設箇所数	21箇所	28箇所	34箇所	
仙台市（茂庭浄水場配水池）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
耐震化率 [%] : 耐震化が完了した配水池の有効貯水量/配水池の全有効貯水量	0.00%	60.00%	100.00%	
仙台市（配水池）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
耐震化率 [%] : 耐震化が完了した配水池の有効貯水量/配水池の全有効貯水量	24.00%	42.00%	50.00%	
仙台市（茂庭浄水場配水施設）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
耐震化率 [%] : 耐震化が完了した濃縮槽及び汚泥貯留槽の処理量/全濃縮槽及び汚泥貯留槽の計画処理量	0.00%	0.00%	0.00%	
耐震化率 [%] : 耐震化が完了したろ過池・浄水井・ポンプ井の処理量/全ろ過池・浄水井・ポンプ井の計画処理量	0.00%	0.00%	0.00%	
塩竈市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
経年化率 (%) : 経年管管路延長/管路総延長	26.39%	27.85%	34.90%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	26.33%	28.24%	29.20%	
白石市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
経年化率 (%) : 経年管管路延長/管路総延長	60.90%	60.90%	60.60%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	3.70%	3.70%	4.00%	
多賀城市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
経年化率 (%) : 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	5.90%	9.50%	10.00%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	29.20%	31.90%	33.50%	
多賀城市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
重要給水管路(森郷～総合病院まで)の耐震化率 (%) : 耐震適合性のある管路/重要給水管路(森郷～総合病院まで)総延長	3.20%	3.20%	3.60%	
登米市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
ポンプ所耐震施設率 (%) : 耐震対策の施されているポンプ所能力/全ポンプ所能力×100	59.80%	67.30%	74.80%	
配水池耐震施設率 (%) : 耐震対策の施されている配水池容量/配水池総容量×100	77.90%	79.40%	80.90%	
管路の耐震化率 (%) : 耐震管延長/管路総延長×100	6.70%	8.50%	9.50%	
経年化管路率 (%) : 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長×100	29.30%	30.30%	29.80%	
栗原市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
更新率 (%) : 年度末更新延長/計画更新総延長	66.03%	100.00%	100.00%	
進捗率 (%) : 年度末敷設延長/計画敷設総延長	72.30%	100.00%	100.00%	
経年化率 (%) : 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	19.32%	19.32%	19.14%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	2.77%	2.77%	2.94%	
災害時の強靱性 (%) : 耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数/総重要施設数	0.00%	0.00%	0.89%	
大崎市	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
浄水設備導入率 (%) : 浄水設備(膜・急速濾過)施設設置/総処理施設	66.70%	100.00%	100.00%	
配水管の経年化率 (%) : 法定耐用年数を超えた配水管延長/配水管総延長	35.40%	26.70%	26.70%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある基幹管路 18.2m/基幹管路総延長 3,397.3m (三本木地域)	0.50%	0.50%	7.00%	
経年化率 (%) : 法定耐用年数を超えた基幹管路 964.4m/基幹管路総延長 3,397.3m (三本木地域)	28.40%	28.40%	21.00%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある基幹水道施設容量21,942m ³ /基幹水道施設全容量34,771m ³	61.50%	61.50%	71.70%	
七ヶ宿町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
配水池不足容量の解消 (配水池既設容量 / 必要配水池容量)	0.00%	0.00%	100.00%	
経年劣化率の減少 (耐用年数経過設備 / 耐用年数未経過設備)	0.00%	0.00%	100.00%	
ろ過設備の設置 (ろ過設備設置状況 / ろ過設備設置)	0.00%	0.00%	100.00%	
大河原町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
工事進捗率 (%) : 各年度事業費累計/全体事業費	4.00%	100.00%	100.00%	
村田町（官民連携等基盤強化支援事業）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
資産調査率 (%) : 資産調査	0.00%	100.00%	100.00%	
村田町（水道管路緊急改善事業）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
経年化率 (%) : 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	18.00%	18.00%	18.00%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	2.00%	2.00%	2.00%	
川崎町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
川崎町青根第二地区における石綿セメント管(ACP)の残延長(km)	9.8km	7.5km	3.3km	
丸森町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
上記配水池間での緊急時連絡管布設率	60.00%	100.00%	100.00%	
亘理町（水道管路耐震化等推進事業）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	32.40%	43.60%	46.00%	
亘理町（緊急時用連絡管）	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
災害時の強靱性 (%) : 重要給水施設に供給する基幹管路の耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長	19.67%	19.67%	23.22%	
山元町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
配水池、浄水場の耐震化 (H27年度 : 4施設/10施設, H30年度 : 8施設/10施設)	4施設	6施設	8施設	
大和町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
緊急遮断弁設置率 (%) : 設置済基幹配水池数/基幹配水池数	50.00%	100.00%	100.00%	
基幹配水池耐震化率 (%) : 耐震化済基幹配水池数/基幹配水池数	50.00%	75.00%	100.00%	
大郷町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
経年化率 (%) : 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	4.50%	4.50%	4.50%	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	1.60%	1.60%	1.60%	
涌谷町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
普通鉄管残存率 (%) : 配水管路に係る普通鉄管延長 / 配水管路総延長	0.40%	0.00%	0.00%	
重要給水施設管路耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある管路延長 / 管路総延長	67.80%	67.80%	73.17%	
美里町	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
災害緊急時における給水拠点の確保	0.00%	0.00%	55.00%	
宮城県企業局	(H27年度当初)	(H29年度末)	(R1年度末)	
耐震適合率 (%) : 耐震適合性のある送水管延長 / 送水管延長	64.00%	66.50%	68.70%	
耐震化率 (%) : 耐震化完了施設数 / 耐震化必要施設数	0.00%	20.00%	45.00%	

1. 交付対象事業の進捗状況

A 水道施設等耐震化事業

番号	事業種別	事業主体	事業名	事業内容	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況	
					H27	H28	H29	H30	R1				
1	水道	仙台市	緊急時用連絡管整備事業	計画	送水施設の整備(L=6.5km)						794,013	208,989	継続
				実施	送水施設の整備(L=6.0km)						800,676	208,835	
2	水道	仙台市	重要給水施設配水管の耐震化	計画	管路の耐震化						783,961	184,537	継続
				実施	管路の耐震化						776,631	141,162	
3	水道	仙台市	基幹水道構造物の耐震化事業	計画	1~10号配水池の耐震化						1,238,934	242,426	継続
				実施	1~10号配水池の耐震化						1,168,350	209,512	
4	水道	仙台市	基幹水道構造物の耐震化事業	計画	配水施設の耐震化						1,049,672	54,117	継続
				実施	配水施設の耐震化						819,831	49,631	
5	水道	仙台市	基幹水道構造物の耐震化事業	計画	浄水施設の耐震化						123,737	4,264	継続
				実施	浄水施設の耐震化						168,561	3,977	
6	水道	塩竈市	水道管路耐震化等推進事業	計画	老朽管更新事業						649,507	105,169	完了
				実施	老朽管更新事業						641,965	104,989	
7	水道	塩竈市	水道管路耐震化等推進事業	計画	更新管路延長(L=2,372m)						41,140	11,762	継続
				実施	更新管路延長(L=2,367m)						37,543	11,376	
8	水道	白石市	水道管路耐震化等推進事業	計画	更新管路延長7.3km(DIP,HPPE)						206,000	68,666	継続
				実施	更新管路延長1.0km(DIP)						232,394	68,666	
9	水道	多賀城市	水道管路耐震化等推進事業	計画	老朽管更新事業						209,437	38,136	完了
				実施	老朽管更新事業						209,506	37,005	
10	水道	多賀城市	緊急時給水拠点確保等事業	計画	重要給水施設配水管						251,050	60,571	完了
				実施	重要給水施設配水管						308,570	62,129	
11	水道	登米市	緊急時給水拠点確保等事業	計画	配水池築造						1,665,368	539,688	完了
				実施	配水池築造						1,665,368	539,688	
12	水道	登米市	緊急時給水拠点確保等事業	計画	緊急時用連絡管の布設						494,432	159,808	完了
				実施	緊急時用連絡管の布設						494,432	159,808	
13	水道	登米市	緊急時給水拠点確保等事業	計画	緊急遮断弁の設置						63,122	20,910	完了
				実施	緊急遮断弁の設置						63,122	20,910	
14	水道	登米市	水道管路耐震化等推進事業	計画	老朽管(ダクタイル鉄管)更新						375,143	86,739	完了
				実施	老朽管(ダクタイル鉄管)更新						375,143	86,739	
15	水道	登米市	緊急時給水拠点確保等事業	計画	基幹水道構造物の耐震化						2,415,819	79,037	完了
				実施	基幹水道構造物の耐震化						2,410,100	79,037	
16	水道	登米市	水道管路耐震化等推進事業	計画	管路更新延長 9.7km(管種 DCIP)						1,200,827	397,418	継続
				実施	管路更新延長 7.7km(管種 DCIP)						1,159,045	381,921	
17	簡水	栗原市	生産基盤近代化事業(基幹改良)	計画	石綿セメント管更新(2,317m)						12,980	2,973	完了
				実施	石綿セメント管更新(2,317m)						12,980	2,973	
18	簡水	栗原市	簡易水道再編推進事業(統合整備)	計画	配水管敷設(25,947m)ほか						295,033	68,927	完了
				実施	配水管敷設(25,947m)ほか						295,033	68,927	
19	水道	栗原市	水道管路緊急改善事業	計画	老朽管更新事業(L=2,400m)						151,900	50,632	継続
				実施	老朽管更新事業(L=2,400m)						184,311	50,632	
20	簡水	大崎市	簡易水道再編推進事業(統合整備)	計画	老朽施設更新(鬼首)						140,230	20,386	完了
				実施	老朽施設更新(鬼首)						140,230	20,386	
21	簡水	大崎市	簡易水道再編推進事業(統合整備)	計画	連絡管整備(小身川原)						11,982	3,149	完了
				実施	連絡管整備(小身川原)						11,982	3,149	
22	簡水	大崎市	簡易水道再編推進事業(統合整備)	計画	連絡管整備(向山)						262,364	55,759	完了
				実施	連絡管整備(向山)						262,364	55,759	
23	簡水	大崎市	簡易水道再編推進事業(統合整備)	計画	老朽管更新(鬼首)						109,767	25,652	完了
				実施	老朽管更新(鬼首)						109,767	25,652	
24	水道	大崎市	水道管路緊急改善事業	計画	更新管路延長0.66km(DIP)						32,857	7,000	継続
				実施	更新管路延長0.66km(DIP)						21,046	7,000	
25	水道	大崎市	基幹水道施設構造物の耐震化事業	計画	基幹水道施設の耐震化						50,000	12,500	継続
				実施	基幹水道施設の耐震化						29,400	4,639	
26	簡水	七ヶ宿町	生産基盤近代化事業(増補改良)	計画	配水池増設 SuS 363m3						110,013	44,005	完了
				実施	配水池増設 SuS 363m3						114,953	43,672	
27	簡水	七ヶ宿町	生産基盤近代化事業(基幹改良)	計画	電気設備更新 一式						10,500	4,200	完了
				実施	電気設備更新 一式						10,044	4,017	
28	簡水	七ヶ宿町	生産基盤近代化事業(増補改良)	計画	膜ろ過機設置 一式						70,790	28,316	完了
				実施	膜ろ過機設置 一式						68,345	27,190	
29	水道	大河原町	基幹水道施設構造物の耐震化事業	計画	金ヶ瀬揚配水場耐震化						124,551	20,321	完了
				実施	金ヶ瀬揚配水場耐震化						129,735	21,293	
30	水道	村田町	水道管路緊急改善事業	計画	老朽管更新事業						24,332	8,110	完了
				実施	老朽管更新事業						24,541	8,110	
31	水道	川崎町	水道管路緊急改善事業	計画	石綿管更新事業						193,316	51,275	継続
				実施	石綿管更新事業						182,717	51,275	
32	水道	丸森町	緊急時用連絡管	計画	送水管布設DIP-GXφ200L=443m						38,352	12,723	完了
				実施	送水管布設DIP-GXφ200L=451m						38,352	12,723	
33	水道	亘理町	水道管路耐震化等推進事業	計画	老朽化更新事業						239,812	60,806	完了
				実施	老朽化更新事業						237,904	60,169	
34	水道	亘理町	緊急時用連絡管整備事業	計画	緊急時用連絡管整備						82,998	20,749	完了
				実施	緊急時用連絡管整備						67,415	16,755	
35	水道	山元町	基幹水道構造物の耐震化事業	計画	配水池・浄水場の耐震化						12,112	848	完了
				実施	配水池・浄水場の耐震化設計						12,112	848	
36	水道	大和町	緊急時給水拠点確保等事業	計画	緊急遮断弁設置						45,360	15,120	完了
				実施	緊急遮断弁設置						45,360	15,120	
37	水道	大和町	基幹水道構造物の耐震化事業	計画	配水池耐震化						110,463	25,429	完了
				実施	配水池耐震化						106,488	24,436	
38	水道	大郷町	水道管路緊急改善事業	計画	老朽管更新事業						12,775	4,258	継続
				実施	老朽管更新事業						12,980	4,258	
39	水道	涌谷町	老朽管更新事業	計画	本町地区の老朽管更新(L=718m)						101,904	15,670	完了
				実施	本町地区の老朽管更新(L=718m)						101,904	15,670	
40	水道	涌谷町	重要給水施設管路耐震化事業	計画	配水管布設替(L=460m)						38,600	8,500	継続
				実施	配水管布設替(L=460m)						35,582	7,528	
41	水道	美里町	緊急遮断弁	計画	緊急遮断弁設置事業(2箇所)						55,056	13,750	継続
				実施	緊急遮断弁設置事業(2箇所)						54,928	13,731	
42	用供	宮城県企業局	水道管路緊急改善事業(大崎広域水道)	計画	基幹管路改善						586,897	172,972	継続
				実施	基幹管路改善						554,327	156,408	

43	用供	宮城県企業局	基幹水道構造物の耐震化事業 (仙南・仙塩広域水道)	計画	水道施設の耐震補強						203,982	50,405	継続
				実施	水道施設の耐震補強							175,513	
合計										計画	14,691,088	3,066,672	
合計										実施	14,371,550	2,929,559	
B 水道事業運営基盤強化推進等事業													
番号	事業種別	事業主体	事業名	事業内容	事業実施期間(年度)					全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	進捗状況	
					H27	H28	H29	H30	R1				
合計										計画			
合計										実施			
C 官民連携等基盤強化支援事業													
番号	事業種別	事業主体	事業名	事業内容	事業実施期間(年度)					全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	進捗状況	
					H27	H28	H29	H30	R1				
44	水道	村田町	官民連携等基礎地盤強化支援事業	計画 実施	コンセッション等の導入詳細調査						26,244	1,453	完了
45	用共	宮城県企業局	大崎広域水道官民連携等基盤強化支援事業	計画 実施	官民連携等基盤強化の推進						34,140	8,535	継続
46	用共	宮城県企業局	仙南・仙塩広域水道官民連携等基盤強化支援事業	計画 実施	官民連携等基盤強化の推進						107,900	26,975	継続
合計										計画	168,284	36,963	
合計										実施	168,284	35,996	
全体事業費 (A+B+C)	計画	14,859,372千円	A	14,691,088千円	B	0千円	C	168,284千円					
	実施	14,539,834千円	A	14,371,550千円	B	0千円	C	168,284千円					
全体交付額 (A+B+C)	計画	3,103,635千円	A	3,066,672千円	B	0千円	C	36,963千円					
	実施	2,965,555千円	A	2,929,559千円	B	0千円	C	35,996千円					

2. 事業効果の発現状況、評価指標の現況状況

I 事業効果の発現状況	・水道施設の老朽化対策や耐震化等のハード面の対策のほか、官民連携等による運営基盤強化が進められた。		
II 評価指標の実現状況	指標	目標値及び実績値	目標値と実績値に差が出た要因
	仙台市(緊急時用連絡管)	目標値 77.70%	
	2系統化率 [%]: 2系統化が完了した区域の給水量/水道用水供給事業から単独で給水している区域の給水量	実績値 77.70%	
	仙台市(重要給水施設配水管)	目標値 34箇所	・工事実施の際に、地域住民との交渉に時間を要し、年度完了が出来出来なかったため。 ・耐震管ルートの漏水修繕が困難なことから、事業計画の見直しにより後年次事業としたため。
	重要給水施設配水管の耐震化箇所数 [箇所]: 耐震化が完了した重要給水施設箇所数	実績値 32箇所	
	仙台市(茂庭浄水場配水池)	目標値 100.00%	
	耐震化率 [%]: 耐震化が完了した配水池の有効貯水量/配水池の全有効貯水量	実績値 100.00%	
	仙台市(配水池)	目標値 50.00%	
	耐震化率 [%]: 耐震化が完了した配水池の有効貯水量/配水池の全有効貯水量	実績値 52.20%	
	仙台市(茂庭浄水場配水施設)	目標値 0.00%	
	耐震化率 [%]: 耐震化が完了した濃縮槽及び汚泥貯留槽の処理量/全濃縮槽及び汚泥貯留槽の計画処理量	実績値 0.00%	
	仙台市(茂庭浄水場配水施設)	目標値 0.00%	
	耐震化率 [%]: 耐震化が完了したろ過池・浄水井・ポンプ井の処理量/全ろ過池・浄水井・ポンプ井の計画処理量	実績値 0.00%	
	塩竈市	目標値 34.90%	
	経年化率 (%): 経年管路延長/管路総延長	実績値 34.90%	
	塩竈市	目標値 29.20%	
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値 29.30%	
	白石市	目標値 60.60%	
	経年化率 (%): 経年管路延長/管路総延長	実績値 57.77%	
	白石市	目標値 4.00%	
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値 7.80%	
	多賀城市	目標値 10.00%	
	経年化率 (%): 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	実績値 9.05%	
	多賀城市	目標値 33.50%	
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値 34.80%	
	多賀城市	目標値 3.60%	
	重要給水管路(森郷~総合病院まで)の耐震化率 (%): 耐震適合性のある管路/重要給水管路(森郷~総合病院まで)総延長	実績値 10.37%	
	登米市	目標値 74.80%	アセットマネジメントにより現状を把握し、施設更新年度の見直しを行ったため。
	ポンプ所耐震施設率 (%): 耐震対策の施されているポンプ所能力/全ポンプ所能力×100	実績値 72.40%	
	登米市	目標値 80.90%	
	配水池耐震施設率 (%): 耐震対策の施されている配水池容量/配水池総容量×100	実績値 81.80%	
	登米市	目標値 9.50%	
	管路の耐震化率 (%): 耐震管延長/管路総延長×100	実績値 12.20%	
	登米市	目標値 29.80%	施設更新計画に基づき、法定耐用年数を超えた管路を更新している。基幹管路の中でも、特に大口径の水道管布設を先行したため、管路更新延長が延びず、目標値に達しなかった。
	経年化管路率 (%): 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長×100	実績値 32.10%	
	栗原市	目標値 100.00%	
	更新率 (%): 年度末更新延長/計画更新総延長	実績値 100.00%	
	栗原市	目標値 100.00%	
	進捗率 (%): 年度末敷設延長/計画敷設総延長	実績値 100.00%	
	栗原市	目標値 19.14%	繰越事業あり、計画していた管路更新が完了しなかったため。
	経年化率 (%): 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	実績値 22.15%	
	栗原市	目標値 2.94%	
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値 3.16%	
	栗原市	目標値 0.89%	
	災害時の強靱性 (%): 耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数/総重要施設数	実績値 0.89%	
	大崎市	目標値 100.00%	
	浄水設備導入率 (%): 浄水設備(膜・急速濾過)施設設置/総処理施設	実績値 100.00%	
	大崎市	目標値 26.70%	
	配水管の経年化率 (%): 法定耐用年数を超えた配水管延長/配水管総延長	実績値 26.70%	
	大崎市	目標値 7.00%	設計業務に不測の日数を要したため、管路更新工事の進捗が遅れたため。
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある基幹管路 18.2m/基幹管路総延長 3,397.3m(三本木地域)	実績値 5.74%	
	大崎市	目標値 21.00%	設計業務に不測の日数を要したため、管路更新工事の進捗が遅れたため。
	経年化率 (%): 法定耐用年数を超えた基幹管路 964.4m/基幹管路総延長 3,397.3m(三本木地域)	実績値 23.18%	
	大崎市	目標値 71.70%	
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある基幹水道施設容量21,942m ³ /基幹水道施設全容量34,771m ³	実績値 71.73%	
	七ヶ宿町	目標値 100.00%	
	配水池不足容量の解消 (配水池既設容量 / 必要配水池容量)	実績値 100.00%	
	七ヶ宿町	目標値 100.00%	
	経年化率の減少 (耐用年数経過設備 / 耐用年数未経過設備)	実績値 100.00%	
	七ヶ宿町	目標値 100.00%	
	ろ過設備の設置 (ろ過設備設置状況 / ろ過設備設置)	実績値 100.00%	
	大河原町	目標値 100.00%	
	工事進捗率 (%): 各年度事業費累計/全体事業費	実績値 100.00%	
	村田町(官民連携等基盤強化支援事業)	目標値 100.00%	
	資産調査率 (%): 資産調査	実績値 100%	
	村田町(水道管路緊急改善事業)	目標値 18.00%	他配水管布設替工事の竣工が遅れたため。
	経年化率 (%): 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	実績値 18.30%	
	村田町(水道管路緊急改善事業)	目標値 2.00%	他配水管布設替工事の竣工が遅れたため。
	耐震適合率 (%): 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値 1.74%	

川崎町	目標値	3.3km	国道横断部の推進工事費用が当初見込みより増額となったため、計画布設延長を減らしたことによる。(残延長はR2に実施済み)
川崎町青根第二地区における石綿セメント管(ACP)の残延長(km)	実績値	3.4km	
丸森町	目標値	100.00%	
上記配水池間での緊急時連絡管布設率	実績値	100.00%	
巨理町(水道管路耐震化等推進事業)	目標値	46.00%	
耐震適合率(%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値	46.00%	
巨理町(緊急時用連絡管)	目標値	23.22%	
災害時の強靱性(%) : 重要給水施設に供給する基幹管路の耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長	実績値	23.22%	
山元町	目標値	8施設	耐震設計業務完了後、当該施設のうち1施設の深井戸が使用不能となり、今後の給水人口の減少も踏まえ、管理方針を検討した結果、そのほかの施設も含め耐震工事を見合わせたため。
配水池、浄水場の耐震化(H27年度:4施設/10施設, H30年度:8施設/10施設)	実績値	4施設	
大和町	目標値	100.00%	
緊急遮断弁設置率(%) : 設置済基幹配水池数/基幹配水池数	実績値	100.00%	
大和町	目標値	100.00%	
基幹配水池耐震化率(%) : 耐震化済基幹配水池数/基幹配水池数	実績値	100.00%	
大郷町	目標値	4.50%	
経年化率(%) : 法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長	実績値	4.50%	
大郷町	目標値	1.60%	
耐震適合率(%) : 耐震適合性のある管路/管路総延長	実績値	1.60%	
涌谷町	目標値	0.00%	
普通铸铁管残存率(%) : 配水管路に係る普通铸铁管延長 / 配水管路総延長	実績値	0.00%	
涌谷町	目標値	73.17%	
重要給水施設管路耐震適合率(%) : 耐震適合性のある管路延長 / 管路総延長	実績値	73.20%	
美里町	目標値	55.00%	入札等における請差により0.1%の差が生じたもの。 (数値は金額ベースの出来高での比較)
災害緊急時における給水拠点の確保	実績値	54.90%	
宮城県企業局	目標値	68.70%	撤去工事が未了の区間があるため。
耐震適合率(%) : 耐震適合性のある送水管延長 / 送水管延長	実績値	67.10%	
宮城県企業局	目標値	45.00%	不調及び関連設備工事の遅れのため。
耐震化率(%) : 耐震化完了施設数 / 耐震化必要施設数	実績値	40.00%	

III 評価指標以外の事業効果の発現状況

3. 今後の方針等

各事業体の目標値のうち7割が達成しており、未達成の3割も工事の遅れや時勢に合わせた計画の見直しによるものであることから、着実に事業が実施されたものと評価できる。次期計画においても、水道事業体による施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進め、将来にわたって安全、安心な水道事業の運営基盤強化を目指していく。